

令和8年度 東京家政大学専任教員募集要項

1. 職名・人数 教授、准教授または講師（専任）1名
2. 所 属 家政学部 造形表現学科
3. 専門分野 芸術学
4. 担当科目 ※本学科では令和8年度以降にカリキュラム改訂を行う予定がある。
従って、以下とは異なる隣接科目を担当する場合がある。
また、芸術学関係科目および学芸員課程に関する科目についてのコーディネートも担当していただく。

[造形表現学科専門教育科目]

実習基礎、アートプロジェクト論、美術と環境、現代美術論、博物館概論、博物館実習、芸術文化論
卒業制作・論文ゼミナール

[時間割外で担当する科目]

アートプロジェクト実習、美術研究A/B/C/D、卒業制作・論文

[全学共通教育科目]

基礎ゼミナール

5. 給与等 本学の給与規程による
6. 勤務形態 常勤 ※条件によっては期限付になることもあります
7. 勤務地 東京都
8. 採用予定日 令和8年4月1日
9. 応募資格

次の事項に全て該当する方

- (1) 修士以上の学位を取得しているか、それと同等の能力を有する方
- (2) 学芸員資格を取得しているか、それと同等の能力を有する方
- (3) キュレーターとしての実務経験が5年以上ある方
- (4) 教育研究に熱意を持ち、担当授業科目に関して教育に実績のある方
- (5) 造形表現学科の教育を理解し共感できる方
- (6) 大学院を担当できる方
以下の経歴、資格、能力を有することが望ましい
* 大学での教育歴
* 専門分野以外の領域に対して積極的な姿勢を持ち、取り組むことができる
- (7)

担当科目に関連し以下の内容を教授することができること

- (8) * 造形表現全般の基礎教育に関すること
* 社会との結びつきを持ったプロジェクトに関すること

10. 提出書類

- (1) 履歴書（本学所定のもの）
- (2) 写真（本学所定の貼付紙に貼付）
- (3) 教育研究業績一覧（本学所定のもの）
教育研究業績書の研究業績等に関する事項について
著書、学術論文等の名称（著書、学術、その他）の中より主要業績10点を選び、その内容のわかる資料
（コピーでも可）各1部（審査の過程で追加の業績を提出していただくことがあります）なお、作品発表等については、その他の項目に含まれます
- (4) 着任後の教育・研究に対する抱負（A4縦長用紙2000字程度・所定様式なし）
- (5) 担当する主要科目（1科目）の教授内容（本学所定のもの）
★上記提出に必要な書類は、本学HPトップ画面上（<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/>）
の『教員募集情報』からダウンロードの上ご使用ください
また、必要書類は「履歴書・教育研究業績等の記入要領」を参考に作成ください

11. 書類提出期限

令和7年6月13日（金）必着

12. 選考方法

- (1) 書類審査（第一次選考）
- (2) 面接および模擬授業（第二次選考）*旅費等は自己負担
- (3) 本学教員採用委員会が審議の上、教員審査委員会および教授会を経て学長が承認し、理事会が決定する。

13. 書類提出先

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1

東京家政大学 教育支援センター 造形表現学科 学科事務 宛

（封筒に赤字で「専任教員（造形表現学科）応募書類在中」と明記のこと）

14. 問い合わせ先

造形表現学科 学科長：手嶋尚人

E-mail：tejima@tokyo-kasei.ac.jp

東京家政大学 教育支援センター 造形表現学科 学科事務

電話 03-3961-1266

15. その他

応募書類は原則、ご返却いたしません

（返却をご希望の場合は、その旨を明記し切手を貼った返信用封筒を同封してください）